

空き家を負債から資産に 所有者が知っておくべき基礎知識

お持ちの空き家、負債になっていませんか

①資産価値の低下

老朽化して「特定空家（＊）」に指定されると、資産としての価値が大きく下がります。

②近隣トラブル

劣化や周囲の雑草で、景観の悪化や不審者の侵入など近隣トラブルの原因になります。

③倒壊・火災リスク

老朽化すると、倒壊したり、火災時に被害の拡大をまねいたりする恐れがあります。



（＊）現状のまま放置すると、倒壊など保安上非常に危険となる恐れのある空き家

資産に変えるには

①売却や賃貸

売って資金化したり、貸して安定的な収入を得たりすることができます。短期宿泊施設としての活用も増えています。

②地域プロジェクトに活用

コミュニティスペースやシェアハウスにして、地域の活性化に貢献できます。

③解体

解体して更地にすれば「特定空家」にはならず、土地を活用できます。



空き家の増加は、社会全体の課題で、個人の資産管理の問題です。
負債のまま放置せず、適切に管理・活用して資産に変えましょう。